

い

編集発行：池田市議会
 住所：大阪府
 池田市城南
 1丁目1番1号
 郵便番号：563-8666
 TEL：072-752-1111
 FAX：072-753-5414
<http://www.city.ikeda.osaka.jp/>

けだ

No.129

いけだ市議会だより

平成24年（2012年）8月1日



なかよしこども園にて

5 月 臨 時 会 … 2	
正副議長あいさつ	
陳 情 …… 2	
各委員会委員一覧 …… 3	
6 月 定 例 会 … 4	
意 見 書 …… 5	
請 願 …… 5	
議 会 日 誌 …… 5	
一 般 質 問 …… 6	
委 員 会 レ ポ ー ト …… 11	
議 決 結 果 …… 12	
や ま ば と …… 12	

5月臨時会

臨時会は、5月15日に開会し、市長から報告案件3件と人事案件3件が提出され、いずれも承認・同意しました。

また、池田市議会国旗等掲揚条例を制定する議員提出議案を審議し、可決しました。

その後、議長・副議長はじめ各委員会の委員等を選任し、開会しました。

なお、議長・副議長、各委員会の委員については、掲載のとおりです。

就任の挨拶



議長
木下 克重



副議長
山田 正司

市民の皆様には平素から市政並びに市議会に対し温かいご理解とご協力をいただき、心からお礼申しあげます。

このたび私たちは、5月の臨時市議会におきまして、第71代の議長・副議長に就任いたしました。もとより微力ではございますが、市民の皆様方の信頼に応えるべく全力をあげて頑張っていくつもりですので、よろしくお願い申し上げます。

さて、我が国の経済は、ヨーロッパに端を発した通貨危機や東日本大震災の影響により、いまだ先行き不透明であり、市民生活はもとより地方

自治体にとりましても、なかなか明るい兆しが見えない厳しい状況が続いております。

このような中、本市におきましては、平成24年度一般会計当初予算で、市政運営の根幹をなす市税収入が23年ぶりに160億円を割り込むなど、ひしひしと厳しさを痛感しているところ です。

私たち市議会といたしましても、明日の池田の構築につながる、池田に活力を取り戻すような議論、めり張りをつけた中身の濃い議論をしていく必要があると考えております。

今後とも、議決機関としての権能を最大限に発揮しながら、市民の皆様が安全・安心に暮らせるまちづくりに誠心誠意努力するとともに、市民の皆様が開かれた議会となるよう努めてまいります。

どうか今後とも、市民の皆様方のより一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。

議会選出の監査委員に

馬坂 哲平 議員

今回、議会選出の監査委員に、馬坂哲平議員を選任しました。

監査委員とは、地方自治法に基づき、市やその関係団体の予算執行や事務処理が正確に行われているかどうかを監視するのが主な仕事です。

池田市議会国旗等掲揚条例賛成多数で可決

池田市議会国旗等掲揚条例を制定する議員提出議案は、反対する陳情とあわせて審議し、採決の結果、議員提出議案を賛成多数で原案どおり可決しました。

6月定例会から市議会議場に国旗及び市旗を掲揚することになりました。

陳情

・「日の丸」を市議会議場に掲げないことを求める陳情
 ・不採択（賛成少数）

—— 常任委員会・議会運営委員会・特別委員会 ——

常 任 委 員 会

◎委員長 ○副委員長 ()所属会派 議席順

総務委員会 定数 6								
	わたなべ ちよし ◎渡邊 千芳 (市民クラブ)	はた ひろふみ ○秦 寛房実 (自民同友会)	やまもと たけし 山元 建 (日本共産党)	うまさか てっぺい 馬坂 哲平 (公明党)	なかにし あき お 中西 昭夫 (まちの見張り番)	きのした かつげ 木下 克重 (自民同友会)		
	文教病院委員会 定数 6							
		もみき たけし ◎榎木 猛 (自民同友会)	あくろ よしお ○安黒 善雄 (まちの見張り番)	やまだ まさし 山田 正司 (市民クラブ)	なんば すずむ 難波 進 (日本共産党)	つじ たかじ 辻 隆児 (民主党)	きのひら けいこ 木ノ平恵子 (公明党)	
		厚生委員会 定数 5						
			ただりゅういち ◎多田 隆一 (公明党)	こばやし よしのり ○小林 義典 (自民同友会)	ふじわら みちこ 藤原 美知子 (日本共産党)	まえだ さとし 前田 敏 (民主党)	まつもと しん 松本 眞 (市民クラブ)	
土木消防委員会 定数 6								
			ないとう まさる ◎内藤 勝 (民主党)	はまち しんいちろう ○浜地慎一郎 (無所属)	やまくち しょうへい 山口 勝平 (まちの見張り番)	ほそい かおる 細井 馨 (自民同友会)	かわにし じろう 川西 二郎 (市民クラブ)	よしもと みつお 吉本 光夫 (公明党)

議 会 運 営 委 員 会

◎委員長 ○副委員長 議席順

定 数	委 員 氏 名				
8	◎木下 克重 難波 進	○山田 正司 松本 眞	馬坂 哲平 榎木 猛	中西 昭夫	前田 敏

特 別 委 員 会

◎委員長 ○副委員長 議席順

委 員 会 名	定 数	委 員 氏 名			
空 港 ・ 交 通 問 題 調 査 特 別 委 員 会	7	◎川西 二郎 馬坂 哲平	○秦 寛房実 内藤 勝	藤原美知子 木ノ平恵子	安黒 善雄
ま ち づ ぐ り 防 災 特 別 委 員 会	8	◎中西 昭夫 辻 隆児	○浜地慎一郎 松本 眞	細井 馨 吉本 光夫	難波 進 榎木 猛
市 議 会 だ よ り 編 集 特 別 委 員 会	6	◎山元 建 前田 敏	○小林 義典 渡邊 千芳	山口 勝平	多田 隆一

6月定例会

6月定例会は、6月8日に開会し、市長から報告案件3件と議案7件、並びに人事案件1件が提出され、本会議及び委員会で審議し、いずれも可決・承認・同意しました。

また、池田市住宅リフォーム助成に関する条例を制定する議員提出議案を本会議及び委員会で審議し、否決しました。

6月25日・26日の継続会では、市民の声を広く市政に反映させるため、16人の議員が一般質問を行い、6月定例会を閉会しました。

市立池田病院に 新たな診療科

きめ細かな医療の推進と病院経営の安定を図っていくため、市立池田病院に消化器外科、形成外科を新たにつくる議案を審議し、全会一致で可決しました。

池田小耐震補強及び 大規模改造工事

池田小学校の中学校舎（東）と東校舎の耐震補強及び大規

一般会計補正予算を審議

大阪府の緊急雇用創出基金を使って、震災の影響等による失業者を雇用し、五月山観光回遊ルートマップの作成やガイドツアーを実施するための事業委託料、また、五月山の緑を守るため畑3丁目の山林を買い取るにあたっての鑑定料などが計上された一般会計補正予算を審議し、全会一致で可決しました。

住宅リフォーム助成制度の 制定を議員提案

住宅リフォーム助成制度は全国の4分の1を超える自治体で既に実施されているもので、今回の提案は、市民が自宅を改築する時、市内業者への発注を条件に、20万円を上限にその経費の10%を補助することで市民の購買意欲を刺激し、各種業者の収入を増やし、市内経済を活性化しようという内容です。

審議の結果、特定の市民を利用する補助金は公金の使い方として問題がある、財政負担

額が不明瞭で市の厳しい財政状況からみて実施には不安が残るとの反対多数で否決しました。

学校施設の耐震化を 求める請願

緑丘、石橋南、北豊島、神田の各小学校の耐震化などを求める請願が計6件提出されました。

審議の中で池田市の学校耐震化は全国平均の80%に対し、45%と大きく遅れており、国の補助金が拡充され交付される平成27年までに耐震化を進めるべきとの立場から請願に賛成する意見もありました。しかし、趣旨は理解するが、学校施設再編整備計画における耐震化の見直しも進んでいるところであり、請願採択はなじまないとの反対多数で、請願を不採択としました。



意見書

6月定例会においては、次の意見書を採択し、関係機関に送付しました。

- ・ 国民健康保険制度における国庫負担の増額を求める意見書

請願

6月定例会に市民から提出のあった請願の審査結果は、次のとおりです。

- ・ 池田市における学校耐震化を早期に完了させることを求める請願
- ・ ・ ・ ・ 不採択（賛成少数）
- ・ 緑丘小学校施設の耐震化を求める請願
- ・ ・ ・ ・ 不採択（賛成少数）

- ・ 池田市における学校耐震化を早期に完了させることを求める請願
- ・ ・ ・ ・ 不採択（賛成少数）

- ・ 北豊島小学校校舎の耐震化を求める請願
- ・ ・ ・ ・ 不採択（賛成少数）

- ・ 石橋南小学校施設の耐震化を求める請願
- ・ ・ ・ ・ 不採択（賛成少数）

- ・ 神田小学校施設の耐震化を求める請願
- ・ ・ ・ ・ 不採択（賛成少数）

永年勤続議員表彰

去る5月23日の全国市議会議長会総会において、辻隆見議員が25年勤続特別表彰を受けました。



議 会 日 誌

議会の予定

9月定例会は、次の日程で開催する予定です。

9月6日(木)	本 会	議 会
9月10日(月)	委 員	会 会
9月11日(火)	委 員	会 会
9月12日(水)	委 員	会 会
9月13日(木)	委 員	会 会
9月25日(火)	本 会	議 議
9月26日(水)	本 会	議 議

6月	7月
6月5日	6月14日
各派代表者会議	総務委員会
議会運営委員会	各派代表者会議
議会運営委員会	議会運営委員会
議会定例会	議会定例会
5月15日	6月25日
市議会臨時会	議会運営委員会
各派代表者会議	市議会定例会
議会運営委員会	議会定例会
6月8日	6月26日
議会運営委員会	議会定例会
市議会定例会	議会運営委員会
市議会だより	6月12日
編集特別委員会	まちづくり防災特別委員会
6月11日	7月18日
土木消防委員会	市議会だより
文教病院委員会	編集特別委員会
6月13日	7月19日
	空港・交通問題調査特別委員会



一般質問は、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただすもので、定例会に限って行います。

今議会は16人の議員が市政全般について、市長及び関係部署の考えをたしました。

主な内容は次のとおりです。

(一般質問の内容については、質問議員各自の原稿によって編集しています。)

フレックス制の導入検討を問う

民主党

問 市民ニーズの多様化による、職員のワークライフバランスの維持が心配。業務を質的に処理するため、フレックス制の勤務形態の検討が必要。

弾力運用に向け検討を行う

答 通常勤務時間外に予定される業務に、柔軟かつ効果的な対応として検討に取り組む。

指定管理者のあり方を問う

民主党

問 市民サービスの維持・向上には、効率化やコスト削減、

質の高い運営を求めていく

施設運営の専門性やモチベーションを高めることが必要。

答 有識者を含めた選考委員会で、各施設の特色に応じて選定し、適切な運営と自己研鑽、資質の向上を求めていく。

市営葬儀では好評を得ているが、平成26年度に2期目となるため、来年度に評価し、同時に経営意欲を引き出す利用料金制の導入も視野に検討。

大阪空港と関西空港の経営統合は

民主党

問 大阪国際空港と関西国際空港の一体的な運営が、7月1日から新関西国際空港株式

会社の統合事業が始まっているが、小南市長の今後の空港問題の展望について問う。
11市協の運動方針の、総会での取り扱いについて問う。

国の基本的な考えは理解する

答 国は大阪国際空港の利用促進を考えている。

大阪国際空港は、中央リニア新幹線の開通など周辺状況の抜本的な変化を見通し、廃港も含め将来のあり方を検討すると国の基本方針に明記され、また、総枠370便のうち170便のプロペラ機枠に同等の騒音レベル以下のジェット機を認め、長距離便の規制緩和の方向性を掲げている。

新統合会社の役員は大阪国際空港を理解する方が就任される。大阪国際空港に対する国の期待の大きさが表れている。空港を活用した活性化策に期待したい。

国際交流や技術交流の取り組みは

まちな見張り番

問 市長の早期訪中や絵手紙を使った小学校交流は。下水処理施設や介護施設のソフト

面での有償協力や細河の盆栽輸出を恒常的にできないのか。
交流推進は前向きに貿易は難あり

答 相互訪問は機会を見て、また学校交流は様々な交流方法の情報を提供して推進。行政レベルでは技術提供には応じるが貿易は容易ではない。

第二敬老会館の改修工事について

まちな見張り番

問 6月議会に請負の議案や図面の提示がなかった理由は。アクセシビリティを拡幅するのか。改修後利用者が増えなければ無駄になる。他の施設整備に予算を向けるべき。

工事業者決定後議会に通知する

答 利用者数は年間2万人を期待。改修は福祉の充実を目的としたもの。道路の拡幅工事は予定していない。



一般質問議員

一般質問を行った議員は、次のとおりです。

1	小林 義典 議員 (自民同友会)
2	浜地 慎一郎 議員 (無所属)
3	安黒 善雄 議員 (まちの見張り番)
4	多田 隆一 議員 (公明党)
5	細井 馨 議員 (自民同友会)
6	前田 敏 議員 (民主党)
7	馬坂 哲平 議員 (公明党)
8	辻 隆児 議員 (民主党)
9	渡邊 千芳 議員 (市民クラブ)
10	松本 眞 議員 (市民クラブ)
11	山元 建 議員 (日本共産党)
12	藤原 美知子 議員 (日本共産党)
13	難波 進 議員 (日本共産党)
14	山口 勝平 議員 (まちの見張り番)
15	中西 昭夫 議員 (まちの見張り番)
16	内藤 勝 議員 (民主党)

フェイスブックの導入について

無所属

問 市民との情報共有の場として双方向性の特性を持つフェイスブックの導入の予定は。

答 H P Pの完全移行は考えていない

問 能動的な情報提供を重視する分野での検討の余地あり。

若手職員との協働について

無所属

問 若手職員だけのP Tを創

設し、市長とのコミュニケーションの場を設けられないか。

業務を通しての人材育成は有効

答 市長決裁の起案を持ち回らせる事を全庁的に推進する。

学校施設再編整備計画について

自民同友会

問 市税収入の大幅な落ち込みなどを理由に慎重な見直しも必要との話があったが、小中学校の学校施設再編整備計画について、どのような見直しをしようと考えられているのか。

まずは連携型一貫教育を実施する

答 平成26年度より連携型の小中一貫教育を全市的に実施する。そして一体型一貫校の整備については、細河中学校において平成27年度開校を目標に推進していく。

細小・伏小存続で豊かな学びを！

民主党

問 平成24年度本市財政は、23年ぶりに市税が160億円を切り、公債費41億円。32億円の臨時財政対策債と8億円の基金(貯金)取り崩し、4億円の財産売却等々で、約40億円以上の足りずがある。細中での建設工事は総額いくらかかるか。また、それは教育予算の割合として、どれくらいに当たり、教員を採用すれば何人分に当たるか。10年後、細中の生徒数は、120人になると推計され、池中との再統合が必要になる今、細中での多額の工事は、細中を伏尾台に固定化し、細河・伏尾台の子ども達の豊かな学びを損なう。さらに、地域の宝・学校を抜き取ると、

地域は衰退する。なぜそんな計画を進めるのか。

細河地域に存続のため一体化する

答 25億円の工事は、全教育費の8割、教員の人員費の320人に当たる。細河地域に存続のため一体化する。

小中一貫校建設は見直しを

日本共産党

問 教育的効果が検証されておらず、評価のわかれる小中一貫校は、文科省の審議会も小学校が減少し地域の拠点がなくなるとして制度の早期導入を見送るよう報告している。進めるべきではない。

細河一貫校は意見を聞いてから

答 細河小中一貫校は平成25年度予算に建設費を計上する予定だが、地元の動向を見極め、地元を受け入れられない状況で強引に予算化はしない。石橋一貫校は細河の検証をふまえて決める。



設計図作成の無駄 公費支出の責任

まちな見張り番

問 中学校給食の自校方式に向け実施設計書作成費3千万円を執行したが教育長及び市長は突然外注方式に変更した。これは無駄な公費支出となり損害賠償対象となるのでは。

実施設計書は 条件が整えば活用

答 設計図はすぐに事業に取り組む準備をするもので、無駄な公費支出ではない。

少人数学級を拡大せよ

日本共産党

問 不登校児や欠席者が大きく減り、学習到達度が上昇するなど、国・府・市も教育的効果を認める少人数学級を拡大すべき。

効果は認識 国・府へ要望する

答 少人数学級の効果は認識。国・府に早期拡大を要望する。

中学校給食は 学校給食法に準拠？

公明党

問 学校給食法により、当市では食材費だけの負担をお願いしている。中学も同じか。

学校給食法に則って 実施する

答 食材費として約250円以上を想定。デリバリー方式により、市内全中学で実施。

自校方式による 中学校給食実施を

日本共産党

問 民間調理場で業者に調理委託するデリバリー方式(弁当)でなく、当初の計画通り単独調理場及びランチルームの整備を進め、自校方式による完全給食の実施を求める。

経費の面等から 当初計画は見直す

答 建設・設備整備費は池田中2・7億円、渋谷中3・1億円と積算。建設場所の問題もあり、計画を見直した。

学校における 防災教育について

自民同友会

問 学校における安全を総合的かつ効果的に進めるため、本年4月27日に策定された、「学校安全の推進に関する計画」において、本市の防災教育の取り組みについて問う。

各学校園を 指導・支援していく

答 消防本部と連携し、救急入門コース「命を守る授業」などの実施を進め、訓練や防災教育内容の充実に向け、関係機関と協力し、各学校園を指導・支援していく。

学校での 本格的な防災教育を

公明党

問 釜石市のモデル事業で多くの命が助かった「自分の命は自分で守る」教育が必要。

防災・安全教育を さらに推進する

答 関係機関との連携した取り組みや、教員の研修参加への支援を通して、防災・安全教育のさらなる充実を推進。

災害から子ども達の 命を守る授業

市民クラブ

問 小・中学生を対象に、命を守る救命講習の授業実施を。

消防本部と連携し 全校で実施

答 平成24年度から3年間で、救命入門コースを全校で実施。

学校園における 虐待発見の実態は

無所属

問 平成23年度の子どもの虐待報告件数は前年度から倍増し、95件となった。学校園での児童虐待発見の実態は。

健康診断等は 重要な発見機会

答 幼稚園1件、小学校8件、中学校8件の報告があった。

中央公民館 建替え休止団体優先を

市民クラブ

問 工事中は休止するサークル活動団体等に対し、建替え後は優先的利用の配慮を。

要望を踏まえていく

答 休止団体等の要望を踏まえて、市民利用の向上に努める。

池田駅周辺、市南部に図書館を

日本共産党

問 池田市の図書館は五月丘と石橋にしかなく、池田駅周辺や市南部に図書館設置を望む声が多い。教育研究所跡地への設置や公民館建替に伴い、図書館機能をあわせ持つ複合施設にしてはどうか。

新公民館に図書館機能を持たせる

答 公民館建替時に、限られたスペースを有効に使って蔵書を置き、閲覧場所の確保、予約本の受渡し、情報照会などサテライト的施設を検討。

神田の旧教育センター跡地利用は

まちの見張り番

問 阪急沿線から南側地域で高齢者の生涯学習の場、または介護予防等健康管理ができる拠点として活用できないか。

この神田1丁目にある旧教育センター跡地で高齢者のための憩いの場所としての利用ができないか。

将来の利用計画は現時点では未定

答 商工会議所の建替え中の代替施設だが、それ以降の計画は未定である。

ポリオワクチン予防接種について

自民同友会

問 不活化ポリオワクチンの実施予定はどのようになっていくのか。

9月1日から個別接種を実施予定

答 9月1日から市内医療機関において単独不活化ポリオワクチンの個別接種を実施予定。省令改正を見据えながら、医師会と実施方法、市民の皆様への周知方法等を検討中。

障がい者の親亡き後の生活援助

市民クラブ

問 家族や各作業所の利用者も高齢化。親亡き後対策で、家族が安心できるグループホームの立ち上げ等は。

花園住宅跡地の活用を検討

答 障がい者に対応した高齢者介護施設の整備を検討。

介護サービス時間短縮で負担増に

日本共産党

問 介護報酬引下げと時間区分変更で「生活援助」の時間が短縮され、サービス内容の変更が行われている。不当な短縮が行われていないか調査指導が必要ではないか。

適正実施を求め通知書を送付する

答 事業所宛通知書を6月末送付予定。本人の希望に沿わない事例があれば指導する。

保健福祉総合センターの使用状況

まちの見張り番

問 17室を無料開放したが利用者は増えたか。音楽練習のため大会議室を借りたいが予約が一杯になる。市民の需要にこたえるためピアノのある部屋を増やすべきではないか。寄贈の要望もある。

施設の利用に関しては柔軟に対応

答 利用者は増えており平成23年度は約7万3千人。ピアノは管理やこの施設の目的等を検討し結論を出すべき。

きめ細かな熱中症対策で安全な夏

公明党

問 電力不足対策の節電などから熱中症患者の発生が心配。暑さをしのげる場所の設置や対策チームの結成で、安心と工口の推進を。

「クールステーション」を設置

答 7月より、市内数ヶ所に熱中症予防のための休憩室を設置。自宅のエアコンを止めて涼しい場所に集まることで、工口の推進も図る。熱中症対策は広報誌等で注意喚起を実施。大阪府の「節電キャンペーン」にも参画予定で、各種施設での企画を検討中。



不燃ごみ袋を手軽に買えないか

公明党

問 不燃ごみ袋について、単品購入ができないか問う。

総合窓口では1枚単位で販売

答 単品販売をしている店舗はないが、市役所1階の総合窓口では1枚単位で買える。

歴史・文化で誇りあるまちを市民クラブ

問 本市は歴史・文化を活かしたまちづくりを行ってきたが、既存の歴史文化施設の見直し充実を行い、新たに小林一三翁や手塚治虫氏にもスポットをあて、市民が誇りを持つ歴史文化のまちづくりを。

埋もれた歴史に光をあてる

答 呉春、東くめ氏など池田のまちに係わる著名な歴史的な人物に光をあて、歴史文化の豊かなまち池田を構築する。

市民の宝 里山五月山の保全を市民クラブ

問 細河地域から畑地域までの里山五月山の保全を山林所有者を中心に市民活動団体や行政が連携を取って情報共有・課題共有できる場を。

行政が援助し 里山保全を行う

答 行政の里山保全は財政的に限界があるので、山林所有者の課題解決も含めNPO団体と連携を取って、出来る限りの里山保全の援助をする。

環境悪化を招く 宅地開発に規制を日本共産党

問 関係住民への説明は、個々に面接し、環境に影響を受ける恐れがある事業内容を詳細に説明させること。説明する範囲・説明内容を報告させる適切な指導を行うこと。

条例に基づき 業者に指導している

答 計画内容を個々に周知説明あるいは説明会を開くよう指導している。周辺住民の苦

情には誠意ある対応をするよう誓約書で取り決めている。

自転車の歩道走行 事故防止の取組 まちの見張り番

問 法定幅員3mの歩道がほとんど存在せず、幅員1・5m程度の歩道でも自転車の通行を許可しており、歩行者は常に危険にさらされている。警察庁は昨年10月、幅員3m徹底を通告。本市の姿勢は。

現状のまま 交通指導に努める

答 自転車通行可能歩道は34路線約32kmで自転車乗車中の事故は年間52件に及んでいる。事故は加害者と被害者の問題で、本市に責任は及ばない。

住宅用火災警報器の設置について 自民同友会

問 設置が義務化されている「住宅用火災警報器」の普及促進活動の推進に向けた取り組みについて問う。

今後引き続き 積極的に行う

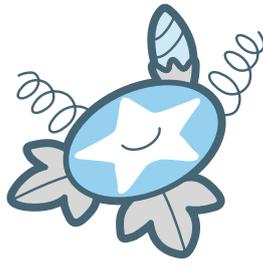
答 広報いけだ、消防だより、ホームページ、バス車内アナウンス、ケーブルテレビ、各種イベントなどを通じて、今後も積極的にやっていく。

水道の直結給水の 拡充策を問う 公明党

問 マンション住民から直結給水方式を望む声が多いが。

直結給水の拡充に 取り組む

答 ブースターを設置することで、10階程度まで対応できるよう、基準の整備を進める。





6月定例会では、8件の議案及び6件の請願を、市議会に設置している常任委員会に審査付託し、細部にわたり慎重に審査しました。

6月25日の本会議では、各委員長が審査の結果報告を行い、市長提出の議案はいずれも原案どおり可決しましたが、議員提出議案は否決しました。また、請願はいずれも不採択としました。

各委員会での審査の主な内容は、次のとおりです。

総務委員会

**外国人への住民サービス
メリットとデメリットは**
《外国人登録法の廃止等に伴う
関係条例の整備に関する条例》

問 外国人登録法の廃止等に
伴い、外国人への住民サービ
スにおいて、どのようなメリ
ットやデメリットがあると考
えられるか。

**両方あるが
全体的に見れば便利に**

答 メリットの主なものとし
ては、外国人と日本人の両方
がいる世帯（複数国籍世帯）
が世帯関係を証明するため
は、今まで外国人登録原票記
載事項証明書と住民票の両方
を取得する必要があったが、
今後は外国人も住民基本台帳
法の適用対象に加わるため、
日本人と同様に住民票が世帯
ごとに作成され、世帯関係が
容易に証明できる。

また、外国人の在留資格と
在留期間の変更については、
従来、地方入国管理局と市町
村の両方に届出が必要であっ
たが、今後は地方入国管理局
のみで済ませることができ

ほか、総合窓口課で住所変更
を届け出た際、日本人と同様
に、他部署に関する各種行政
サービスの申請書類が自動的
に発行されることにより、各
種届出の簡素化が図られるな
どが挙げられる。

反対に、デメリットとして
は、転出の際に、今までは転
出先に外国人登録証だけを提
示すればよかったものが、今
後は日本人と同様に転出届を
提出し、転出証明書を受け取
り、転出先に在留カードと一
緒に届け出ってもらうことな
り、2度の手続きが必要とな
る。

また、今まで永住者は市町
村の窓口で外国人登録証明書
の更新手続きができたが、今
後は入国管理局まで出向く必
要があることなどが挙げられ
るが、全体的に見れば、外国
人にとって便利になると考え
ている。

文教病院委員会

経営改革の取り組みは

《市立池田病院事業の設置等に
関する条例の一部改正》

問 市立池田病院は、地域医
療支援病院の認定を受けるな
ど、全国の公立病院の中でも
大変優れた病院であると認識
している。

しかし近年、循環器系や神
経系の診療科目において患者
の流出が見られるため、その
対策が必要だと考えるが、経
営改革の取り組みに対する見
解を問う。

**ブランド力向上で
経営改善**

答 近隣市にも地域医療支援
病院の認定を受けている病院
があるため、これらに対抗す
る体制づくりが必要だと認識
しており、新たに消化器外科
と形成外科を標榜することで、
ブランド力がつき、経営にプ
ラスになるものと考えている。
また、今後の病院経営にお
いては、市民のニーズや他市
の動向などを十分に見極める
とともに、循環器系について
は医師を補充して充実させて
いきたい。

土木消防委員会

**救助隊の訓練
カリキュラムは**
《動産の取得》

問 本市の救助隊は、人命救
助の専門教育を受けた隊員12
名と補助隊員3名を合わせた
15名が配置されているとのこ
とだが、今後、中核市での高
度救助隊を見据えた訓練も必
要と思われるが、救助工作車
の購入にあたり、現在どのよ
うなカリキュラムで日々訓練
を実施しているのか問う。

**計画的な訓練実施で
技術の向上を**

答 救助隊の養成訓練は、大
阪府立消防学校の救助科で約
2か月間の訓練を受けた後に、
消防本部内において、人命救
助に係る専門的な訓練を行う
中で、救助工作車の資機材等
の取り扱い方法の習得も行い、
さらに年間計画にある救助・
総合訓練の実施などにより、
隊員の救助技術の向上に努め
ている。

○市長提出議案及び議決の結果(5月臨時会・6月定例会)

議 案 名	議決の結果
専決事項の指定に係る処分報告について 専決指定第1号 損害賠償の専決処分について	報 告
処分報告について 専決第1号 池田市市税条例の一部改正について	承 認(全員異議なし)
処分報告について 専決第2号 平成23年度池田市一般会計補正予算(第8号)	承 認(全員異議なし)
池田市監査委員の選任について	同 意(全員異議なし)
池田市監査委員の選任について	同 意(全員異議なし)
池田市職員懲戒審査委員会委員の任命について	同 意(全員異議なし)
処分報告について 専決第3号 平成24年度池田市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	承 認(全員異議なし)
池田市土地開発公社平成23年度決算及び事業報告並びに平成24年度予算及び事業計画の提出について	報 告
処分報告について 専決第4号 訴えの提起について	承 認(全員異議なし)
外国人登録法の廃止等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決(全員異議なし)
市立池田病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	原案可決(全員異議なし)
池田市立池田小学校耐震補強及び大規模改造工事(2期)請負契約の締結について	原案可決(全員異議なし)
動産の取得について	原案可決(全員異議なし)
財産区管理委員の選任について	同 意(全員異議なし)
平成24年度池田市一般会計補正予算(第1号)	原案可決(全員異議なし)
動産の処分について	原案可決(全員異議なし)
平成24年度池田市一般会計補正予算(第2号)	原案可決(全員異議なし)

○議会・議員提出議案及び議決の結果(5月臨時会・6月定例会)

議 案 名	議決の結果
議長辞職の許可について	許 可(全員異議なし)
議長の選挙について	終 結
副議長辞職の許可について	許 可(全員異議なし)
副議長の選挙について	終 結
議会運営委員会委員の選任について	選 任(全員異議なし)
常任委員会委員の選任について	選 任(全員異議なし)
常任委員会委員長の選任について	選 任(全員異議なし)
常任委員会副委員長の選任について	選 任(全員異議なし)
池田市農業委員会委員の推薦について	推 薦(全員異議なし)
大阪府都市競艇組合議会議員の選挙について	終 結
池田市議会国旗等掲揚条例の制定について	原案可決(賛成多数)
特別委員会委員の選任について	選 任(全員異議なし)
特別委員会委員長の選任について	選 任(全員異議なし)
特別委員会副委員長の選任について	選 任(全員異議なし)
池田市住宅リフォーム助成に関する条例の制定について	否 決(賛成少数)



市議会だより編集特別委員会
 委員長 山元 建
 副委員長 小林 義典
 委員 山口 勝平
 委員 多田 隆一
 委員 前田 敏
 委員 渡邊 千芳

市民の皆様、日頃は池田市議会にご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。
 さて、5月臨時会において役員改選を行い、正副議長をはじめ各常任委員会、その他の議会構成も新たに決定いたしました。市議会だより編集特別委員会も新メンバーになり、私たち6名が担当させていただきますことになりました。

市民の皆様、日頃は池田市議会にご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。
 さて、5月臨時会において役員改選を行い、正副議長をはじめ各常任委員会、その他の議会構成も新たに決定いたしました。市議会だより編集特別委員会も新メンバーになり、私たち6名が担当させていただきますことになりました。

